

## 10 月 12 日：VN 指数はわずかに上昇を維持 (VN-Index +0.07%)

- VN 指数は取引開始直後に買いが集まり、上昇して開始した。
- その後は、売りが高まる場面もあったが、基本的には買い優勢だった。不動産、化学セクターが大きく上昇し相場をけん引していた。
- しかしながら、午後に入ると下げに転じ、午前中の上昇を帳消しにした。
- 最終的には下落寸前で取引を終えた。素材、小売セクターに売りが集まり、相場の重しとなっていた。
- 242 銘柄が上昇、226 銘柄が下落、変わらずは 82 銘柄と売り買いが拮抗していた。
- 流動性は前営業日比で 18%増加し、売買代金は 14.3 兆ドンだった。

## VN30 指数は小幅な動き (VN30 +0.86%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 13 銘柄が上昇、14 銘柄が下落、3 銘柄は変わらずと VN 指数同様の拮抗した状態だった。
- TPB (+2.69%)、VIC (+2.31%) の 2 銘柄は 2%を超える上昇となった。
- 一方、MWG (-1.83%)、HPG (-1.53%) が大きく下落した。

## セクター・個別株の動き

- CTR (+0.62%) は年初来 9 か月の業績を発表。売上が 8.1 兆ドン（前年同期比 19%増）、税引き前利益が 4670 億ドン（同 17%増）となった。
- MWG (-1.83%) は米国企業と共同で太陽光発電システムを導入する。このことは同社が ESG の目標を達成するために役立つ見込みとなっている。
- 外国人投資家は 6,590 億ドンの売り越しとなった。MWG と HPG が大きく売られていた。一方、VCI と DGW は大きく売り越されていた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。